

## 第5回 上板橋駅北口周辺地区まちづくり協議会 議事要旨

開催日時 : 令和7年1月20日(月) 19:00~20:20  
会場 : 上板橋健康福祉センター内集会所  
参加者 : 委員 13名  
事務局 : 板橋区まちづくり推進室鉄道立体化推進課 6名  
事務局補助 : 株式会社日本インシーク 3名  
傍聴者 : 3名

---

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

〔会長〕

本日は、大変寒い中、お足元の悪い中、お集まりいただき感謝申し上げます。

昨年11月26日の第4回まちづくりの協議会でまちづくりマスタープラン〔基本構想〕案を皆さんで検討していただいた。今回は全体でのワークショップということで、基本構想案を協議会として取りまとめているので、ぜひ忌憚のないご意見をいただきながら議事を進めていきたいと思う。

本日はよろしくようお願い申し上げます。

### 3. 区からの報告事項（陳情について）

〔事務局〕

12月の板橋区議会令和6年度第4回定例会に、常盤台・上板橋地域のまちづくりについての陳情という形で、区民の方4名から議会に対する陳情があったため、陳情の内容と区からの答弁の内容についてご報告させていただきます。

#### ○ 陳情の内容

- ・常盤台・上板橋地域のまちづくり計画については、策定の過程において、地域住民に対する説明会を開催して、経過説明を行い、その中で住民から意見を聴取する機会を設けて欲しい。
- ・住民に対する経過説明をSNSで発信して欲しい。

#### ○ 区からの答弁の内容

- ・地域住民に対する説明会については、来年度協議会において地域懇談会の開催を予定しており、その中でマスタープランの基本構想やマスタープランの最終案について、地域住民の皆様と意見交換を行う機会を設ける予定となっている。
- ・経過説明について、地域懇談会の開催についてはSNSを利用して周知を行う他、協議会の開催状況については、既に区のホームページでは発信しているところであるが、今後、SNSを利用した配信等を検討していく。

陳情については、12月3日の都市建設委員会で審査され、12月13日の本会議で

不採択となっている。

#### 4. 議事

##### 議題

- (1) 今回の内容と今後のスケジュールについて
- (2) 第4回協議会の振り返り
- (3) ワークショップ：(仮称) まちづくりマスタープラン[基本構想]の検討
- (4) その他

- (1) 今回の内容と今後のスケジュールについて
- (2) 第4回協議会の振り返り
- (3) ワークショップ：(仮称) まちづくりマスタープラン[基本構想]の検討  
    <㈱日本インシークより資料1、資料2、別紙について説明>  
    <全体ワークショップを実施>

##### 【検討1】まちの将来像（キャッチフレーズ）

###### 〔ワークショップの結果〕

- ・まちの将来像（キャッチフレーズ）について、今回出てきたキーワードや意見を踏まえて、皆様にご検討いただき、次回の協議会で改めてご意見をいただく。

###### 〔主な意見〕

- ・「魅力あふれ」は「魅力があふれ」にしたい。
- ・キャッチフレーズは短くしたい。
- ・ありふれた言葉が多く、内容が抽象的である。インパクトのある具体的なキーワードを入れたい。(例えば、教育、緑など)
- ・「いつまでも」と「住み続けたい」は似ているので、「住み続けたい」を削除したい。
- ・頭の㊦㊧㊨㊩を目立たせて、最後の『「かみいた」』を削除したい。
- ・㊦「変わるぞ上板」㊧「魅力と活気あふれ」に変えるとインパクトがある。

##### 【検討2】まちの将来像（テーマ）

###### 〔ワークショップの結果〕

- ・まちの将来像（テーマ）について、資料2のとおりとする。

###### 〔主な意見〕

- ・(修正意見なし)

##### 【検討3】まちづくりの目標

###### 〔ワークショップの結果〕

- ・まちづくりの目標について、資料2のとおりとする。

###### 〔主な意見〕

- ・(修正意見なし)

#### 【検討4】まちづくりの課題

##### 〔ワークショップの結果〕

- ・課題2「マナーの向上」に関して、良い表現をご検討いただき、次回の協議会で改めてご意見をいただく。

##### 〔主な意見〕

- ・課題2「マナーの向上」に違和感がある。
- ・他の表現に変えたい。(例えば、治安対策など)
- ・すべてにマナーが関わるので、新しくテーマに設定する方法もある。

#### 【検討5】まちづくりの方針と提言

##### 〔ワークショップの結果〕

- ・テーマ2方針1「防災・防犯対策が講じられ、ご近所の顔が見える見通しの良い安心・安全な環境の整備」の「見通しの良い」は削除し、資料2の説明文の中に追記する。
- ・資料2「●防犯設備や機能の整備・充実」の説明文に「見守り、声掛け」の文言を追記することを検討する。
- ・資料2「●防災設備や機能、体制の整備・充実」の説明文に「安否確認の仕組みづくり」や「避難場所の周知」に関する文言を追記することを検討する。また、具体的な内容は、今後検討する。
- ・テーマ4方針2「便利な行政サービスと、好奇心が満たされる公共施設の充実」について、資料2の説明文で「新技術の導入」に関する文言を追記する。

##### 〔主な意見〕

(テーマ2方針1「防災・防犯対策が講じられ、ご近所の顔が見える見通しの良い安心・安全な環境の整備」について)

- ・「見通しが良い」を削除したい。
- ・「見通しが良い」は危ないところに照明をつけて明るくするといった意味だったと思う。
- ・「見守り、声掛け」を追記したい。
- ・災害時の安否確認は、各町会や商店街が直接確認しなくても、容易に把握できるようにしたい。(例えば、玄関に安全の印を付けるなど)
- ・避難場所を住民が把握していないので、誰が見ても避難場所が分かる地図や看板があると良い。

(テーマ2方針2「だれもがマナーを守る、明るい環境づくりの推進」「●住民へのルール・マナーの周知・啓発」について)

- ・ルールやマナーはまちづくりなのか。違和感がある。(課題2も同様)
- (テーマ4方針2「便利な行政サービスと、好奇心が満たされる公共施設の充実」について)
- ・5年、10年、20年先のまちづくりを考えるにあたって、公共交通や住環境、防犯などの分野に関する新しい技術の導入していくことも大切だと思う。

〔株日本インシークより総括〕

次回は、今回の結果を踏まえて構想の体系図の修正案を示し、協議会だよりやアンケートの内容を併せて確認できればと思う。今後、協議会だよりやアンケートで構想の体系図（案）について、地域の皆様に周知し、意見を伺うことになる。

また、来年度にはより具体的な検討を進めて行くことになるが、その中で、必要に応じて、構想の体系図の表現を修正していくことも想定している。

次回も引き続き、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 5. 閉会